Press Release

2026 年 7 月 2 日
Zenken 株式会社
（東証グロース 7371）

報道関係者各位
プレスリリース

Zenken、インド政府主催の「人的資源モビリティ・フォーラム」に登壇

～ニューデリーでインド政府関係者に向け、特定技能分野における当社の実績と「育成就労」を見据えた今後の戦略を発信～

Zenken 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：林 順之亮、以下 Zenken）は、2026 年 7 月 1 日にインド・ニューデリーで開催されたインド政府主催の「人的資源モビリティ・フォーラム（Human Resource Mobility Forum）」において、日本の民間企業を代表し発表した 3 社のうちの 1 社として登壇したことをお知らせいたします。

そこにない未来を創る

■フォーラムの概要

「人的資源モビリティ・フォーラム」は、インドの豊富な若年層や高い技術・スキルを持つ労働力と、日本をはじめとする労働力需要を抱える受け入れ国を、安全かつ効果的につなぐことを目的としたインド政府主催のフォーラムです。

本フォーラムには、インド外務省、技能開発・起業省（MSDE）、労働雇用省（MOLE）のほか、駐インド日本大使館、JICA インド事務所、民間企業・業界団体などのステークホルダーが参加しました。インドは「スキル・インディア・ミッション（Skill India Mission）」を通じた労働力のスキルアップを積極的に推進しており、日本をはじめとする受け入れ国にとって質・量ともに有望な人材供給源として関心を集めています。

■登壇セッションの概要

本フォーラムにおいて、当社のグローバル教育事業本部 SSW 事業部長である内田真平が登壇し、下記の内容について発信いたしました。

- Zenken がこれまで培ってきた「特定技能」分野におけるインド人材の受け入れ・支援実績
- 日本国内の深刻な労働力不足を解消するための次なるステップ～新制度「育成就労」の可能性を含めた今後の戦略

■今後の展望

深刻な人手不足に直面する日本の介護業界において、海外から優秀な人材を確保することは喫緊の社会課題です。Zenken は、インド政府系機関「NSDC International」と連携し、質の高い日本語・介護教育を受けたインド人材の紹介事業を推進してまいりました。今後も、インドをはじめとする海外人材の育成・紹介事業を通じて、日本の労働人口不足解消に取り組んでまいります。

■開催概要

名称： 人的資源モビリティ・フォーラム（Human Resource Mobility Forum）
開催日時： 2026 年 7 月 1 日（水）
開催場所： インド・ニューデリー
主催：インド政府（外務省・技能開発・起業省・労働雇用省）

【会社概要】

会社名　　： Zenken 株式会社
代表者　　： 代表取締役社長 林 順之亮
本社所在地： 東京都港区麻布台 1-3-1　麻布台ヒルズ 森 JP タワー22F
創業　　： 1975 年（昭和 50 年）5 月 2 日
設立　　： 1978 年（昭和 53 年）7 月 14 日
資本金　　： 439,530 千円（2025 年 6 月 30 日現在）
上場市場　： 東京証券取引所グロース市場（証券コード：7371）
オフィシャル HP： https://www.zenken.co.jp/

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
Zenken 株式会社
グローバル教育事業本部　SSW 事業部
担当：内田（うちだ）　TEL：03-4212-2914